



JP700-LC

ドライバーインストールマニュアル



日本エレクトロニクス工業株式会社

目次

| | |
|---|-----------|
| 第 1 章 ドライバー新規インストール | 1 |
| 1.1. Windows11／Windows10 の場合 | 1 |
| 1.1.1. ネットワーク接続で使用する場合 | 1 |
| 1.1.2. ローカル(USB)接続で使用する場合 | 8 |
| 第 2 章 ドライバー更新 | 12 |
| 2.1. JP621-LC と JP700-LC を併用する場合 | 12 |
| 2.1.1. Windows11／Windows10 の場合 | 12 |
| 2.1.1.1. ネットワーク接続で使用する場合 | 12 |
| 2.1.1.2. ローカル(USB)接続で使用する場合 | 21 |
| 2.2. JP600-LC/JP621-LC から JP700-LC に置き換える場合 | 27 |
| 2.2.1. Windows11／Windows10 の場合 | 27 |
| 2.2.1.1. ネットワーク接続で使用する場合 | 27 |
| 2.2.1.2. ローカル(USB)接続で使用する場合 | 36 |
| 第 3 章 プリンタードライバーの初期設定 | 37 |
| 3.1. Windows11／Windows10 の場合 | 37 |
| 3.1.1. プリンターと通信・照会による初期設定 | 37 |
| 3.1.2. プロパティの基本設定 | 39 |
| 第 4 章 プリンター設定画面の表示手順 | 42 |
| 4.1. デバイスとプリンター画面 | 42 |
| 4.1.1. Windows11 の場合 | 42 |
| 4.1.2. Windows10 の場合 | 45 |
| 第 5 章 プリンター本体の IP アドレス設定 | 46 |

現在 JEI 製ラベルプリンターを使用しておらず、ドライバーをインストールするパソコンに「JEI Universal v2 XL」ドライバーが入っていない場合は、「第 1 章 ドライバー新規インストール」をご参照下さい。

すでに JEI 製ラベルプリンターを使用しており、パソコンに「JEI Universal v2 XL」ドライバーがインストールされている場合は、「第 2 章 ドライバー更新」をご参照ください。

第1章 ドライバー新規インストール

JP700-LC に対応した「JEI Universal v2 XL」ドライバー(Ver 3.0.9)を新規インストールする手順を説明します。

※ ドライバーインストールには管理者権限が必要です。

※ インストールしたドライバー(Ver 3.0.9)で、JP621-LC／JP600-LC への印刷も可能です。

1.1. Windows11／Windows10 の場合

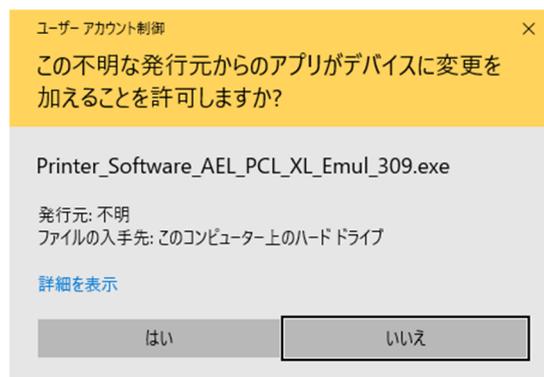
1.1.1. ネットワーク接続で使用する場合

※ JP700-LC をネットワーク接続で使用する場合、あらかじめ LAN ケーブルをイーサネットポートに接続し、プリンター本体に IP アドレスが設定されている必要があります。
(プリンター本体のIPアドレス設定は、第 5 章を参照してください。)

① JP700-LC とパソコンを LAN ケーブルで接続します。パソコン、JP700-LC の電源をオンにして、Windows を起動します。

② JEI JP700-LC Printer Driver CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。CD-ROM の [JEI JP700-LC Driver] フォルダーにある [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul_309.exe] を起動します。

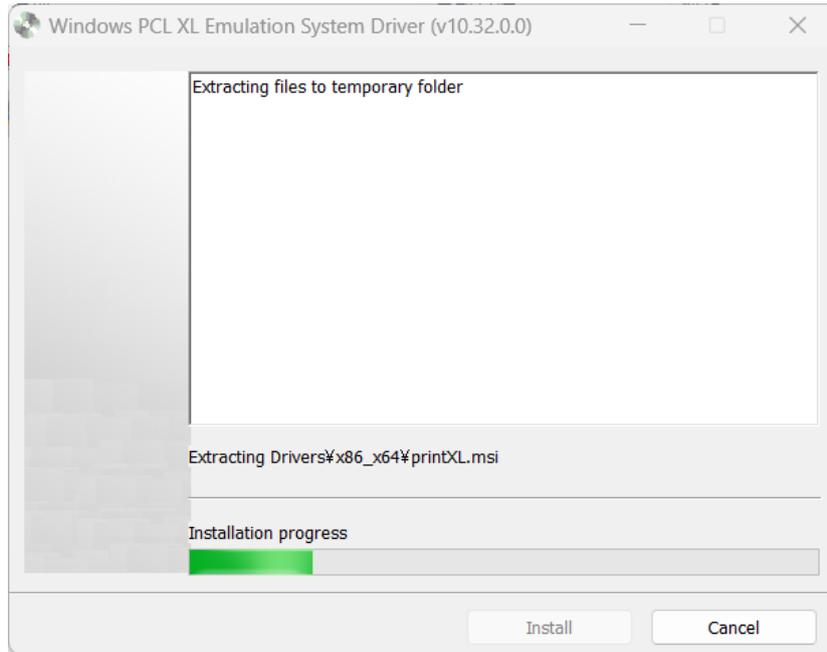
[ユーザーアカウント制御警告ウィンドウ]



③ [はい] をクリックして変更の許可を行います。

④ [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul.exe]起動中の表示です。

[Windows PCL XL Emulation System Driver (v10.32.0.0)]



⑤ ライセンス契約が表示されます。

ライセンス契約を最後までスクロールし、[同意]をクリックします。

[ライセンス契約表示ウィンドウ]



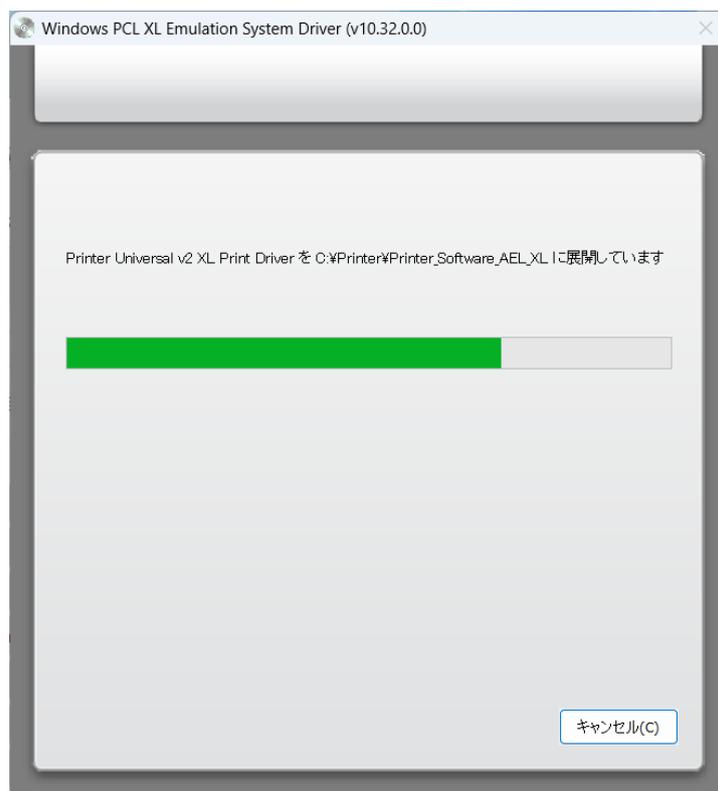
- ⑥ インストールタイプの選択を行います。
赤枠の[展開]を選択し、[展開完了後に[プリンタの追加ウィザード]を開始]のチェックを確認し、[開始]をクリックします。

[インストールタイプの選択ウィンドウ]

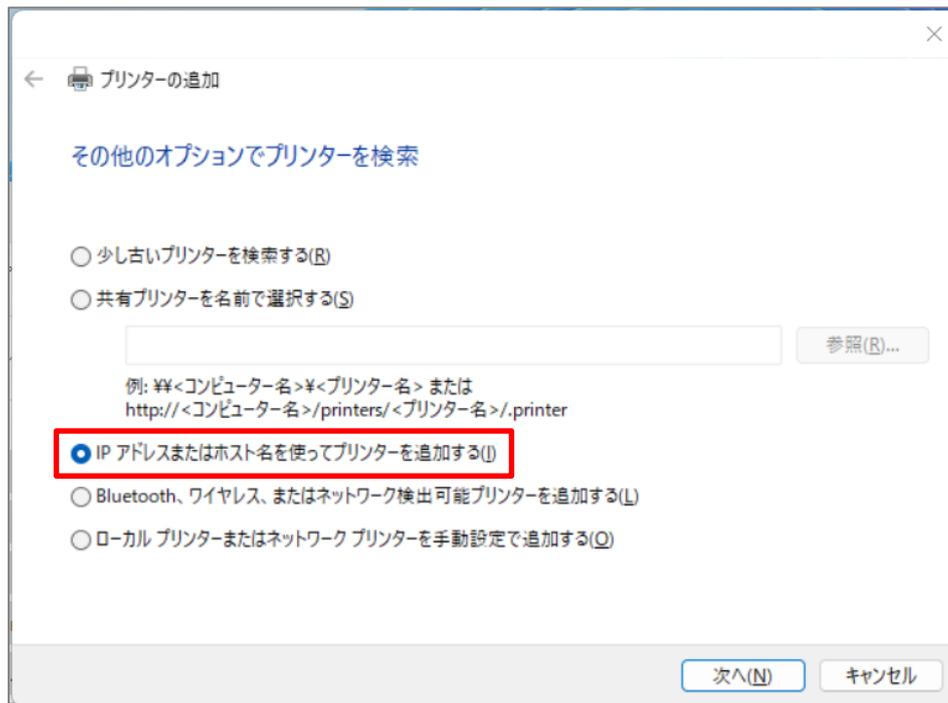


- ⑦ ドライバーの展開が始まります。

[ドライバー展開ウィンドウ]

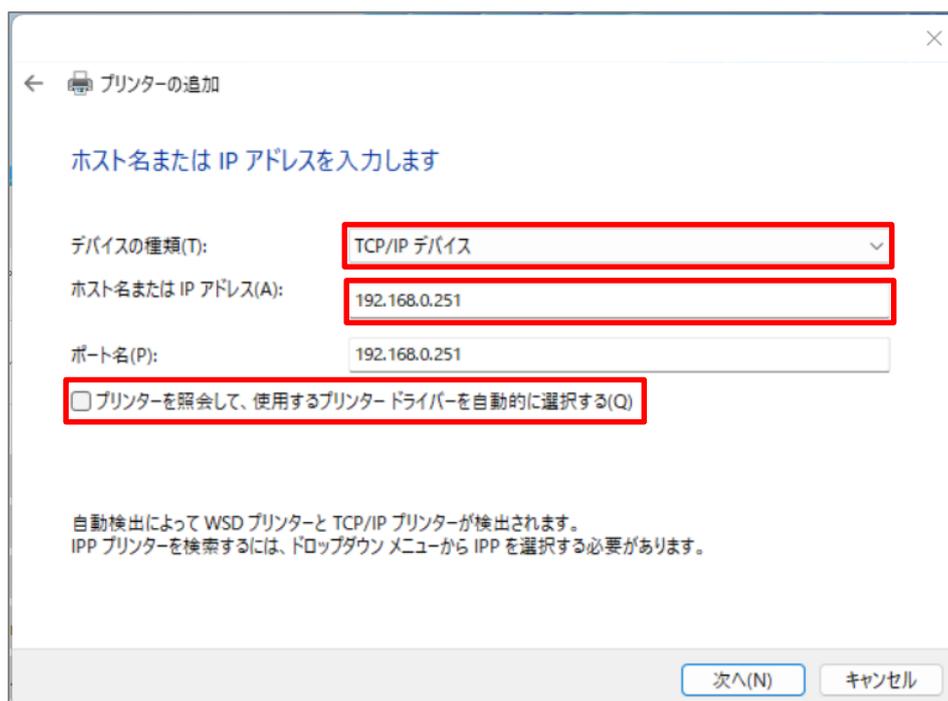


- ⑧ ドライバーの展開が終了すると、[プリンターの追加ウィザード]が開始されます。[IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する]を選択し、[次へ]をクリックします。
※ドライバーの展開が終了しても[プリンターの追加ウィザード]が表示されない場合、タスクバーでアイコン状態で待機している事があります。その場合はアイコンをクリックして下さい。
[プリンターの追加ウィザード]



- ⑨ [デバイスの種類]を[TCP/IP デバイス]に変更します。
[ホスト名または IP アドレス]にご利用の JP700-LC の IP アドレスを入力します。
[プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する]のチェックを外し、[次へ]をクリックします。

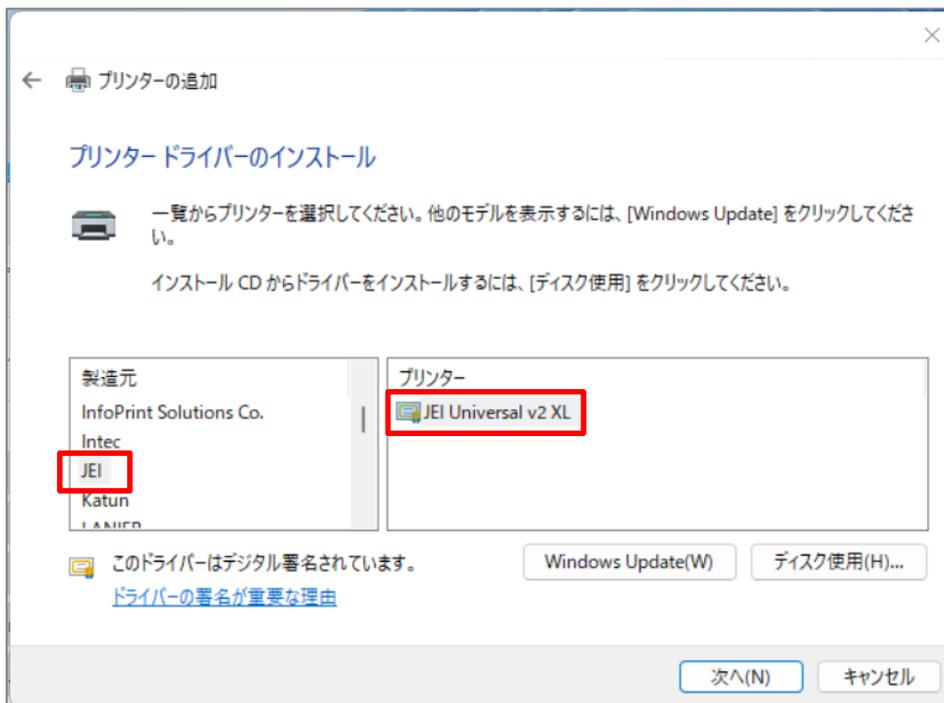
[IP アドレス入力ウィンドウ]



⑩ ドライバーを選択します。

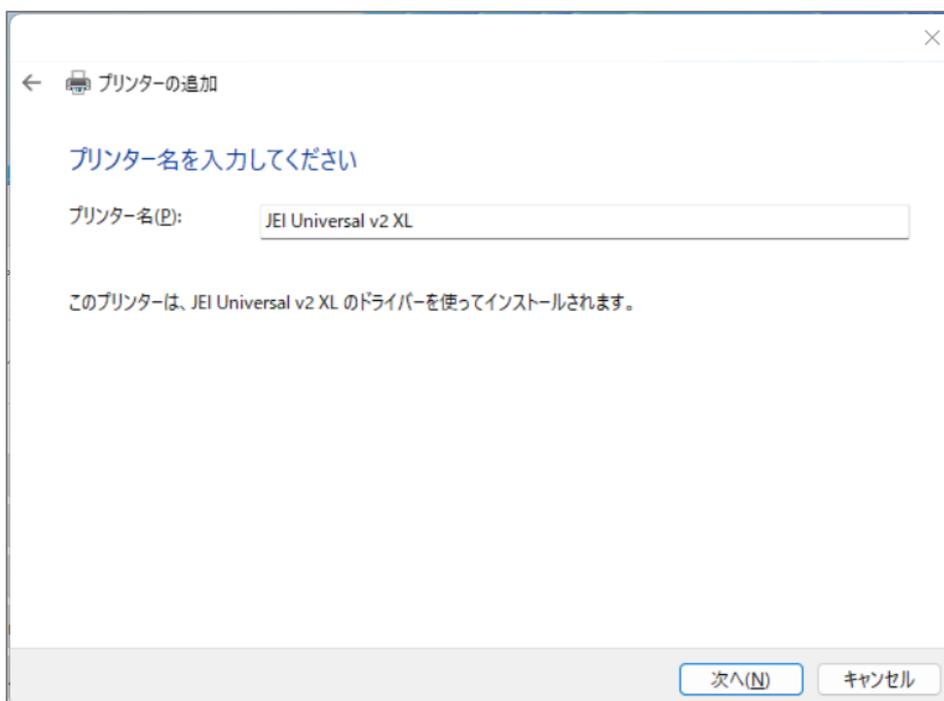
製造元一覧から[JEI]を選択し、プリンターの[JEI Universal v2 XL]を選択します。選択後、[次へ]をクリックします。(製造元は必ず[JEI]を選んで下さい。)

[ドライバーの選択ウィンドウ]



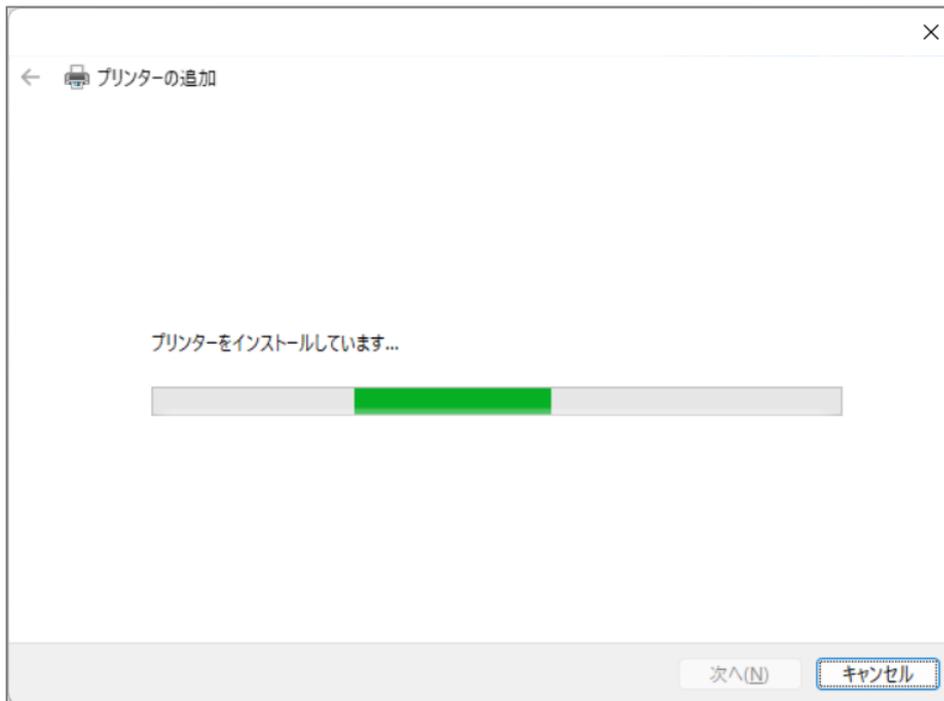
⑪ プリンター名の入力ウィンドウが表示されます。必要に応じてプリンター名を変更し、[次へ]をクリックします。

[プリンター名入力ウィンドウ]



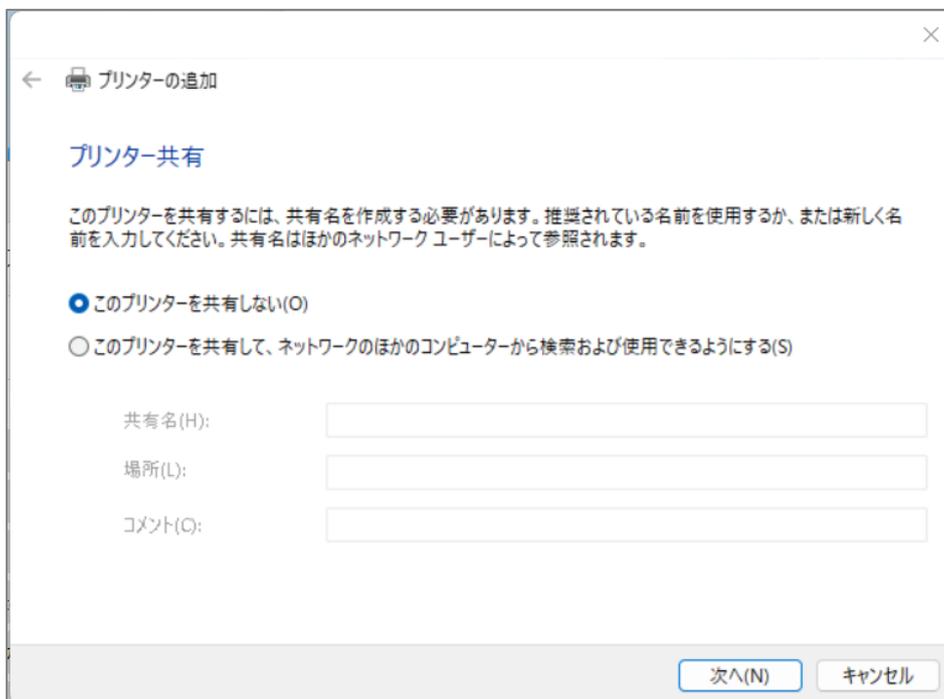
- ⑫ プリンターのインストール中です。

[インストール進捗ウィンドウ]

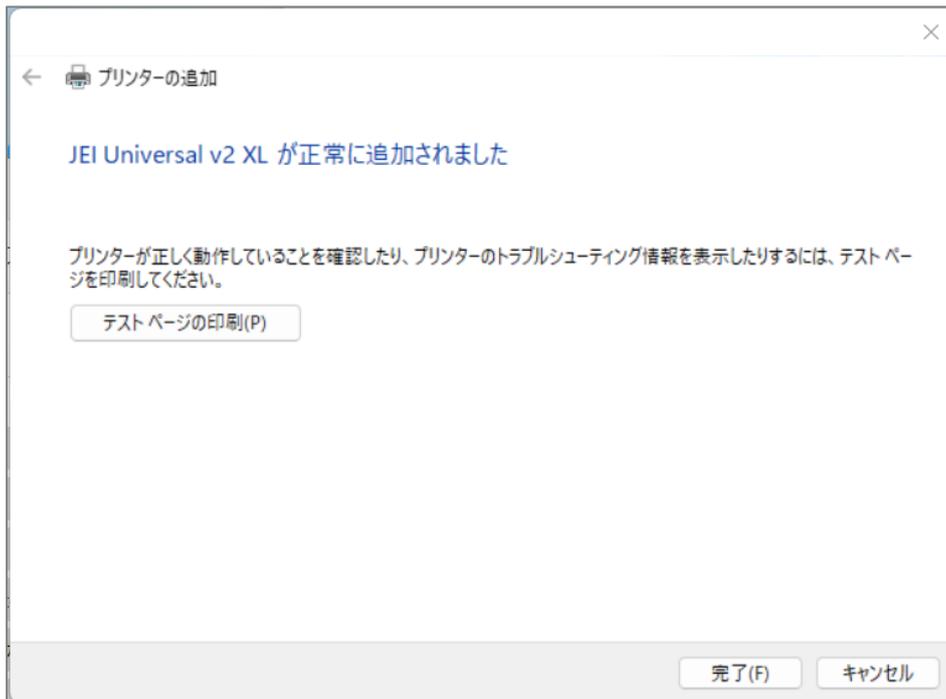


- ⑬ プリンターの共有の設定を行えます。使用環境に合わせて選択してください。選択後、[次へ]をクリックします。

[プリンター共有ウィンドウ]



- ⑭ プリンター追加完了ウィンドウが表示されます。[完了]をクリックします。
[プリンター追加完了ウィンドウ]



- ⑮ 「第 3 章 プリンタードライバーの初期設定」の手順を実行してください。
※インストールしたドライバーのプリンター名を変更する場合は、「第 3 章 プリンタードライバーの初期設定」を実施する前に変更して下さい。初期設定を行ってもプリンター名を変更すると設定がデフォルトに戻ってしまいます。

以上でプリンタードライバーのインストールは完了です。

1.1.2. ローカル(USB)接続で使用する場合

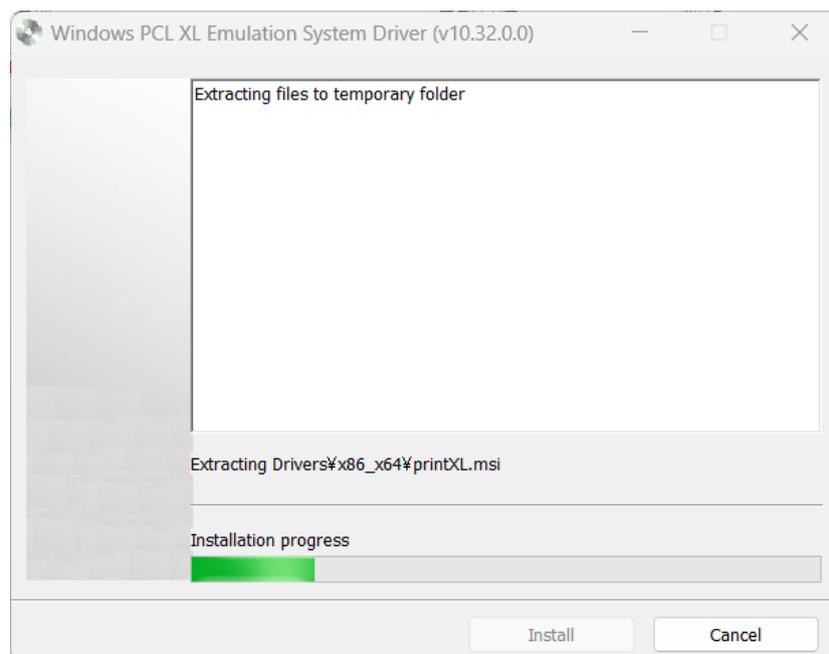
※ パソコンとプリンターの接続はまだ行わないでください。

- ① コンピューターの電源をオンにして、Windows を起動します。
- ② JEI JP700-LC Printer Driver CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。CD-ROM の [JEI JP700-LC Driver] フォルダーにある [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul_309.exe] を起動します。

[ユーザーアカウント制御警告ウィンドウ]



- ③ [はい] をクリックして変更の許可を行います。
- ④ [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul.exe] 起動中の表示です。
[Windows PCL XL Emulation System Driver (v10.32.0.0)]



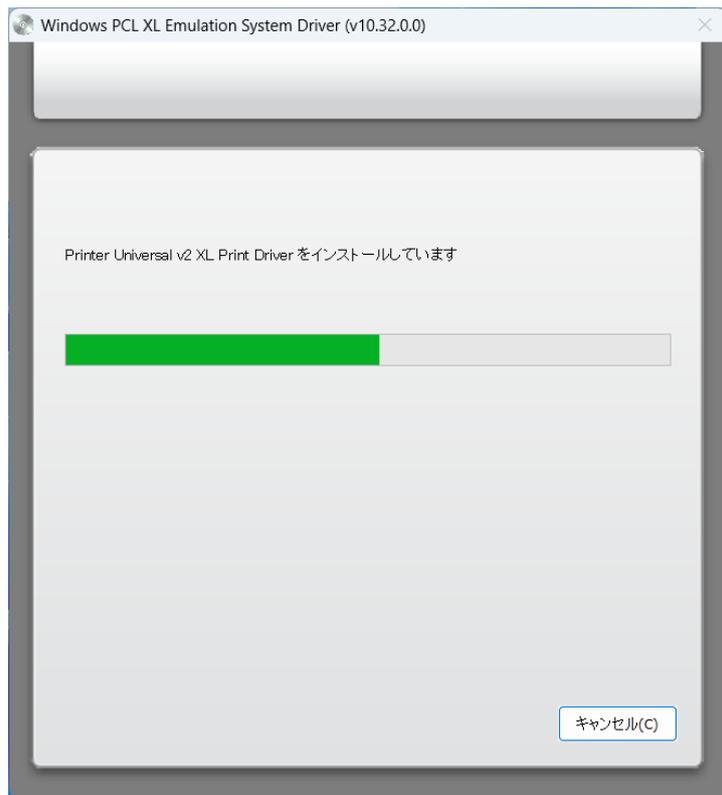
- ⑤ ライセンス契約が表示されます。
ライセンス契約を最後までスクロールし、[同意]をクリックします。
[ライセンス契約表示ウィンドウ]



- ⑥ インストールタイプの選択を行います。[インストールのみ]を選択し、[開始]をクリックします。
[インストールタイプの選択ウィンドウ]



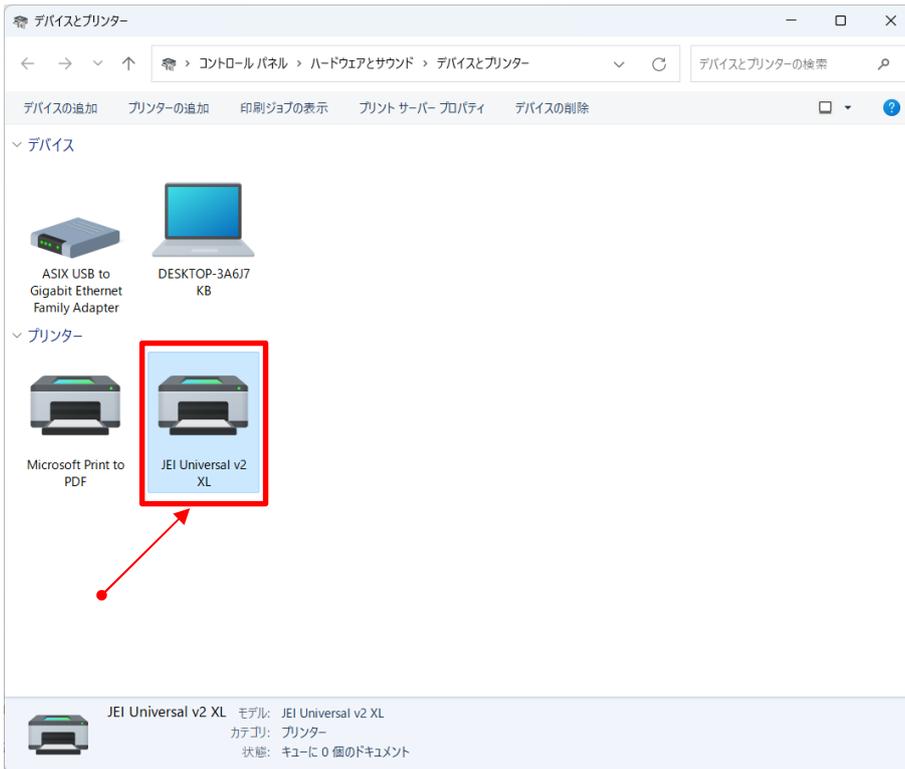
- ⑦ ドライバーのインストールが行われます。下記の画面が消えればインストール完了です。
[インストール進捗ウィンドウ]



- ⑧ 4.1 章の手順を実行し、デバイスとプリンター画面を表示します。
- ⑨ この状態で、パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続し、JP700-LC の電源を入れます。画面の未指定の領域に、「JEI JP700-LC」のプリンターアイコンが表示されます。



- ⑩ しばらくすると、アイコンが未指定の領域からプリンターの領域に移動します。



- ⑪ もし、古いバージョンのドライバーがインストールされているパソコンで本章の新規インストール手順を実行している場合は、この時点でパソコンを再起動してください。
- ⑫ 「第 3 章 プリンタードライバーの初期設定」の手順を実行してください。
※インストールしたドライバーのプリンター名を変更する場合、「第 3 章 プリンタードライバーの初期設定」を実施する前に変更して下さい。 初期設定を行ってもプリンター名を変更すると設定がデフォルトに戻ってしまいます。

以上でプリンタードライバーのインストールは完了です。

第2章 ドライバー更新

JP600-LC／JP621-LC 対応バージョンの「JEI Universal v2 XL」ドライバー(Ver 2.7.3)がすでにインストールされているパソコンで JP700-LC を使用する場合、新たに JP700-LC 対応の「JEI Universal v2 XL」ドライバー(Ver 3.0.9)をインストールする必要があります。

本章では、ドライバーの更新手順を説明します。

※ ドライバーインストールには管理者権限が必要です。

※ JP700-LC のドライバー(Ver 3.0.9)をインストールした時点で、現行版(Ver 2.7.3) のドライバーも Ver 3.0.9 に更新されます。(Ver 3.0.9 のドライバーで、JP621-LC／JP600-LC への印刷も可能です。)

2.1. JP621-LC と JP700-LC を併用する場合

JP621-LC の使用を継続しながら JP700-LC を追加して使用する場合の更新手順を説明します。

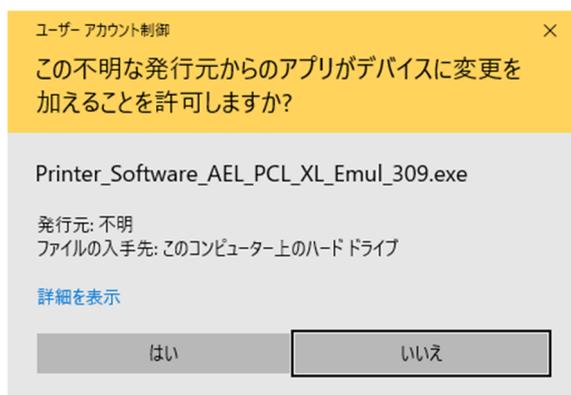
2.1.1. Windows11／Windows10 の場合

2.1.1.1. ネットワーク接続で使用する場合

※ JP700-LC をネットワーク接続で使用する場合、あらかじめ LAN ケーブルをイーサネットポートに接続し、プリンター本体に IP アドレスが設定されている必要があります。
(プリンター本体のIPアドレス設定は、第 5 章を参照してください。)

- ① JP700-LC とパソコンを LAN ケーブルで接続します。パソコン、JP700-LC の電源をオンにして、Windows を起動します。
- ② JEI JP700-LC Printer Driver CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。CD-ROM の [JEI JP700-LC Driver] フォルダにある [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul_309.exe] を起動します。

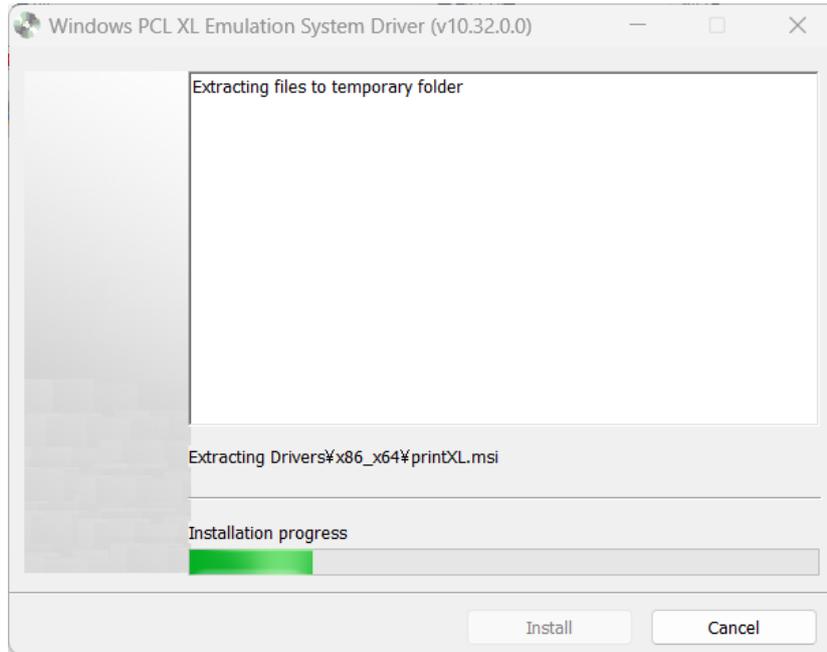
[ユーザーアカウント制御警告ウィンドウ]



- ③ [はい]をクリックして変更の許可を行います。

④ [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul.exe]起動中の表示です。

[Windows PCL XL Emulation System Driver (v10.32.0.0)]



⑤ ライセンス契約が表示されます。

ライセンス契約を最後までスクロールし、[同意]をクリックします。

[ライセンス契約表示ウィンドウ]



- ⑥ インストールタイプの選択を行います。
赤枠の[展開]を選択し、[展開完了後に[プリンタの追加ウィザード]を開始]のチェックを確認し、[開始]をクリックします。

[インストールタイプの選択ウィンドウ]



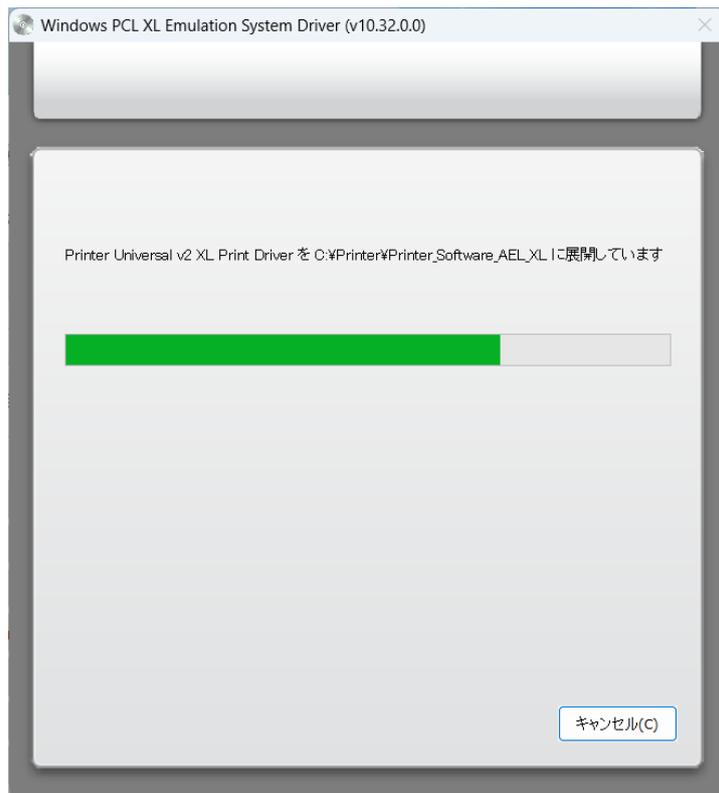
- ⑦ 上書き確認ウィンドウが表示されます。[はい]をクリックします。

[上書き確認ウィンドウ]



⑧ ドライバーの展開が始まります。

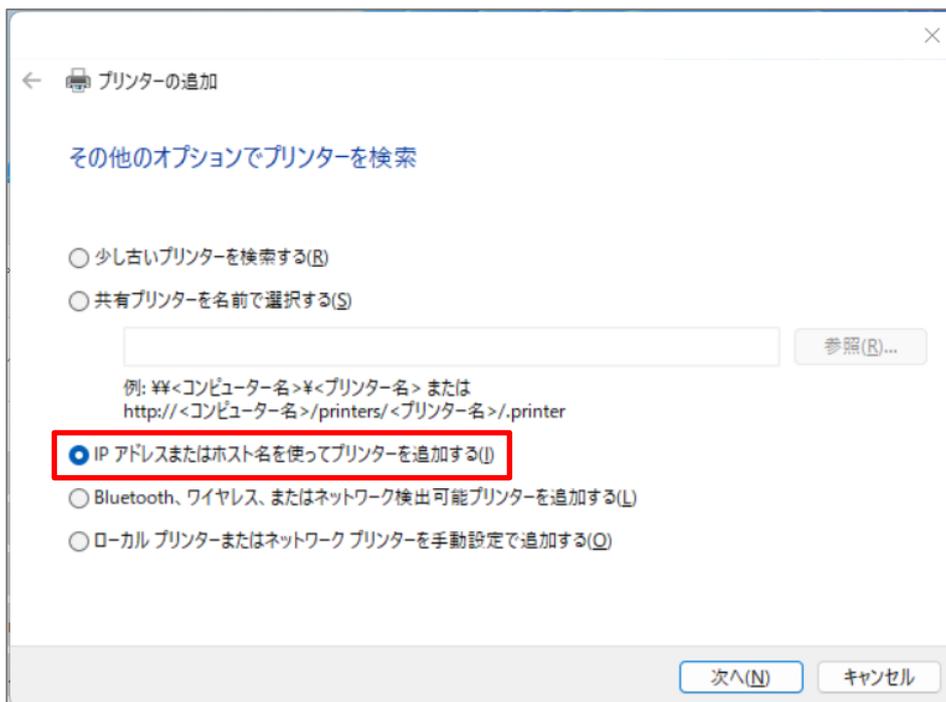
[ドライバー展開ウィンドウ]



⑨ ドライバーの展開が終了すると、[プリンターの追加ウィザード]が開始されます。[IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する]を選択し、[次へ]をクリックします。

※ドライバーの展開が終了しても[プリンターの追加ウィザード]が表示されない場合、タスクバーでアイコン状態で待機している事があります。その場合はアイコンをクリックして下さい。

[プリンターの追加ウィザード]



- ⑩ [デバイスの種類]を[TCP/IP デバイス]に変更します。
[ホスト名または IP アドレス]にご利用の JP700-LC の IP アドレスを入力します。
[プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する]のチェックを外し、
[次へ]をクリックします。

[IP アドレス入力ウィンドウ]

← プリンターの追加

ホスト名または IP アドレスを入力します

デバイスの種類(T): TCP/IP デバイス

ホスト名または IP アドレス(A): 192.168.0.251

ポート名(P): 192.168.0.251

プリンターを照会して、使用するプリンター ドライバーを自動的に選択する(Q)

自動検出によって WSD プリンターと TCP/IP プリンターが検出されます。
IPP プリンターを検索するには、ドロップダウン メニューから IPP を選択する必要があります。

次へ(N) キャンセル

- ⑪ ドライバーを選択します。
製造元一覧から[JEI]を選択し、プリンターの[JEI Universal v2 XL]を選択します。
選択後、[次へ]をクリックします。(製造元は必ず[JEI]を選んで下さい)

[ドライバーの選択ウィンドウ]

← プリンターの追加

プリンター ドライバーのインストール

一覧からプリンターを選択してください。他のモデルを表示するには、[Windows Update] をクリックしてください。
インストール CD からドライバーをインストールするには、[ディスク使用] をクリックしてください。

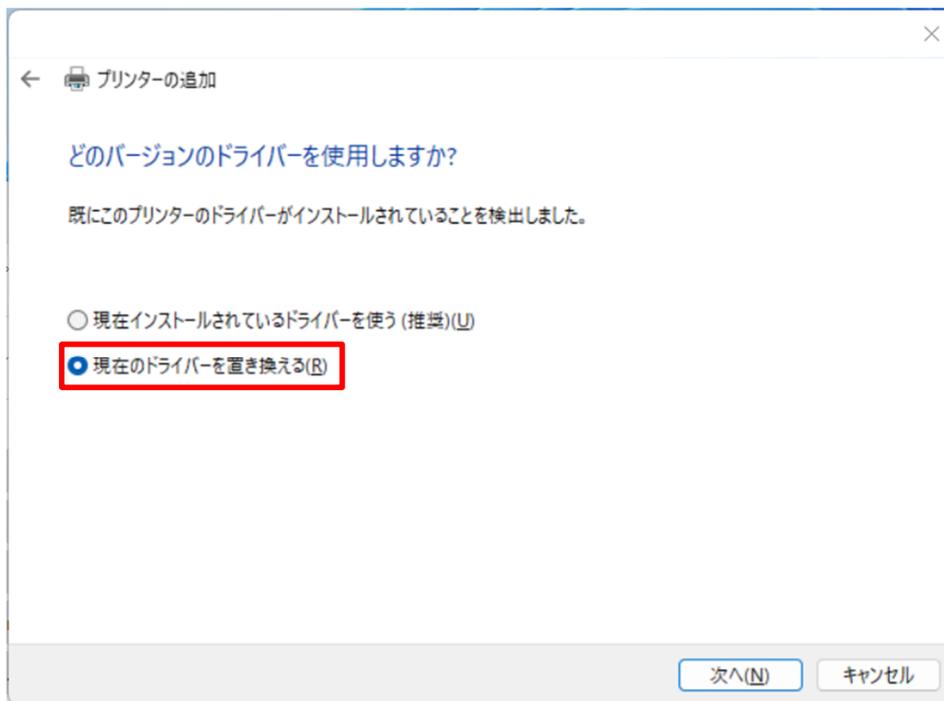
| 製造元 | プリンター |
|-------------------------|----------------------------|
| InfoPrint Solutions Co. | |
| Intec | |
| JEI | JEI Universal v2 XL |
| Katun | |
| I AMFP | |

このドライバーはデジタル署名されています。
[ドライバーの署名が重要な理由](#)

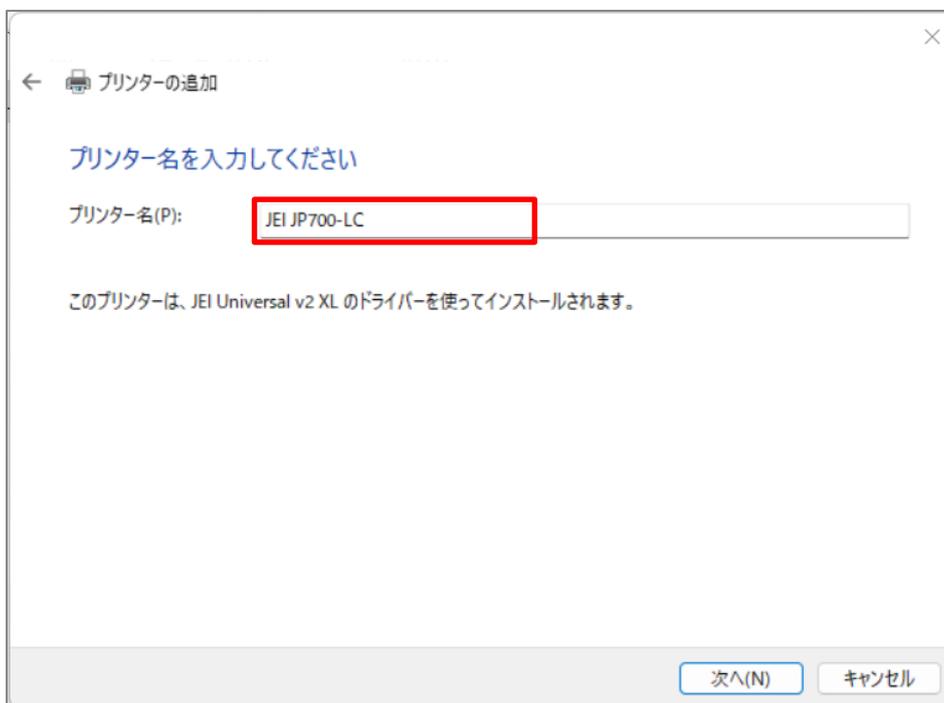
Windows Update(W) ディスク使用(H)...

次へ(N) キャンセル

- ⑫ ドライバーのバージョンを選択します。
[現在のドライバーを置き換える]を選択後、[次へ]をクリックします。
[ドライバーのバージョン選択ウィンドウ]

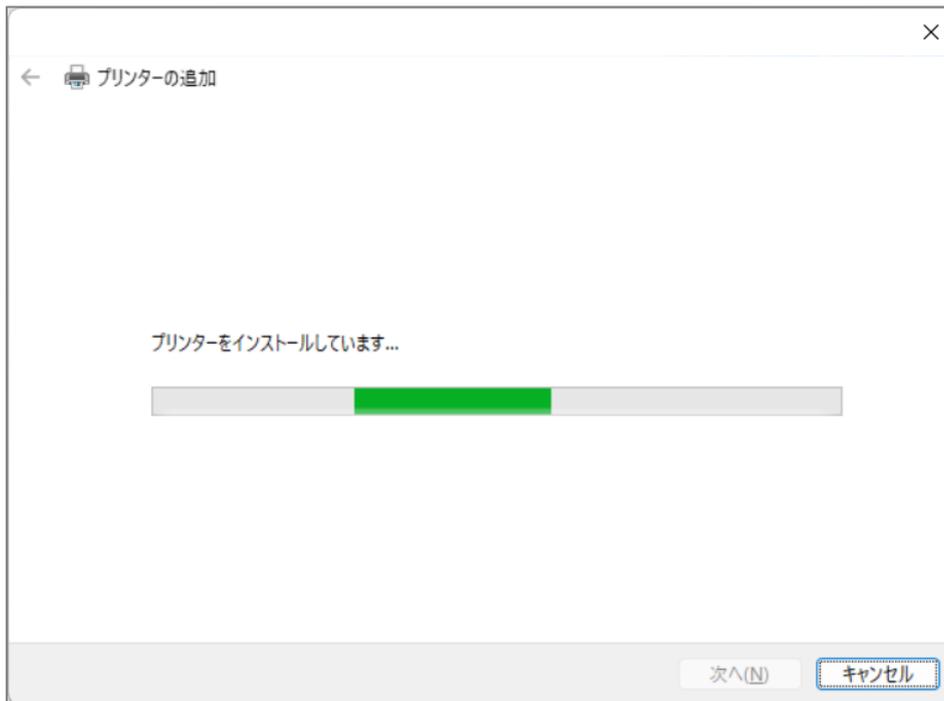


- ⑬ プリンター名を入力するウィンドウが表示されます。
任意のプリンター名「JEI JP700-LC」等を入力し、[次へ]をクリックします。
[プリンター名入力ウィンドウ]



- ⑭ プリンターのインストール中です。

[インストール進捗ウィンドウ]

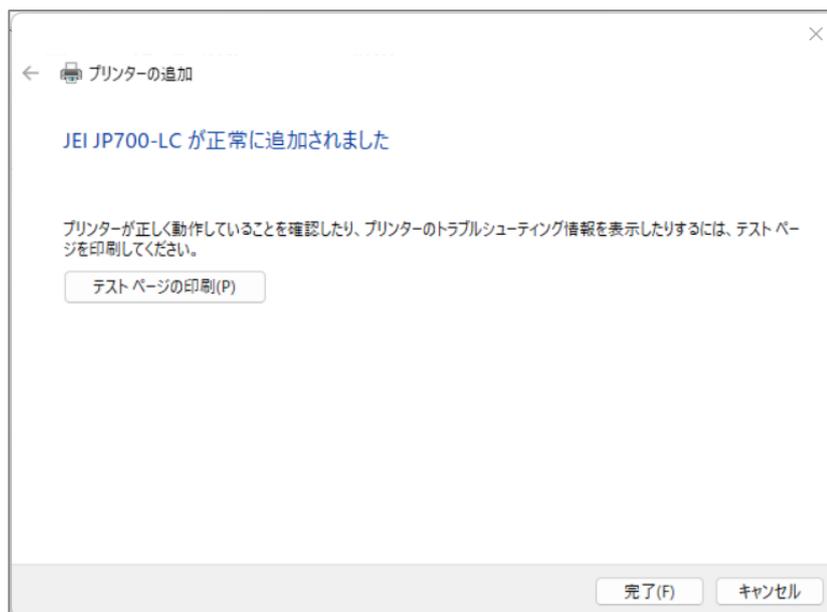


- ⑮ プリンターの共有の設定を行えます。使用環境に合わせて選択してください。選択後、[次へ]をクリックします。

[プリンター共有ウィンドウ]



- ⑯ プリンター追加完了ウィンドウが表示されます。[完了]をクリックします。
[プリンター追加完了ウィンドウ]



- ⑰ パソコンを再起動してください。
- ⑱ 4.1 章の手順を実行し、デバイスとプリンター画面を表示します。
- ⑲ 「プリンター」にある JP700-LC 用アイコンに対し、「第 3 章 プリンタードライバーの初期設定」の手順を実行してください。
※追加したドライバーのプリンター名を変更する場合、「第 3 章 プリンタードライバーの初期設定」を実施する前に変更して下さい。初期設定を行っても、プリンター名を変更すると設定がデフォルトに戻ってしまいます。



- ⑳ JP700-LC 用のドライバー(Ver 3.0.9)をインストールした時点で、JP600-LC/JP621-LC のドライバーもバージョンが更新されます。(Ver 2.7.3⇒ Ver 3.0.9)
- その際、プリンタープロパティの基本設定で、古いバージョンから引き継がれない設定値があるため、「プリンター」画面にあるすべての JP600-LC/JP621-LC 用アイコンに対し、「3.1.2 プロパティの基本設定」の手順を実行してください。

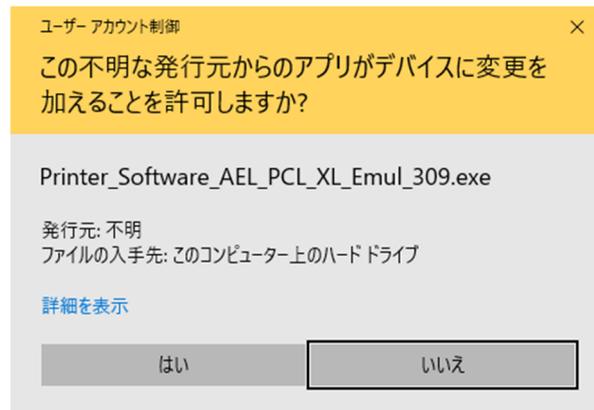
以上でプリンタードライバーの更新は完了です。

2.1.1.2. ローカル(USB)接続で使用する場合

※ パソコンとプリンターの接続はまだ行わないでください。

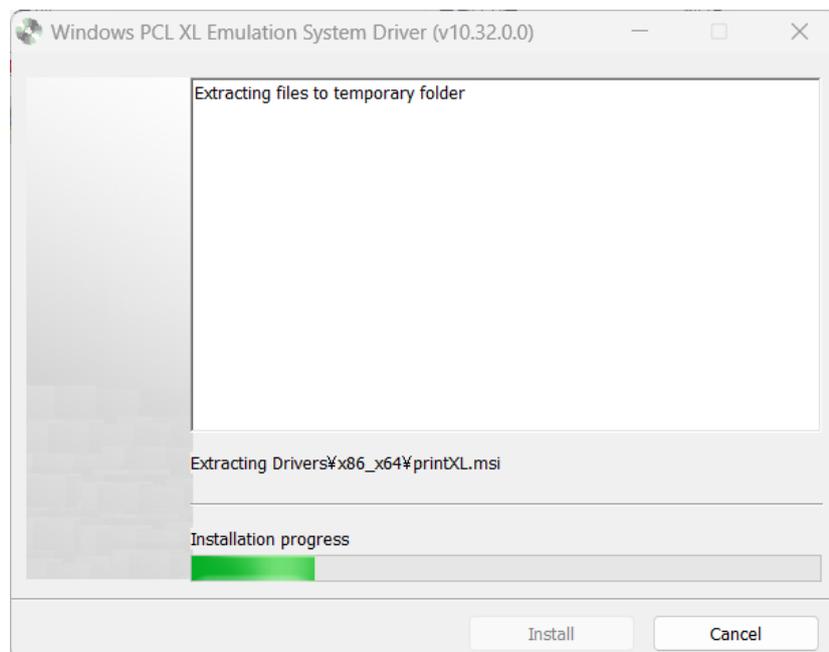
- ① コンピューターの電源をオンにして、Windows を起動します。
- ② JEI JP700-LC Printer Driver CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。CD-ROM の [JEI JP700-LC Driver]フォルダーにある[Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul_309.exe]を起動します。

[ユーザーアカウント制御警告ウィンドウ]



- ③ [はい]をクリックして変更の許可を行います。
- ④ [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul.exe]起動中の表示です。

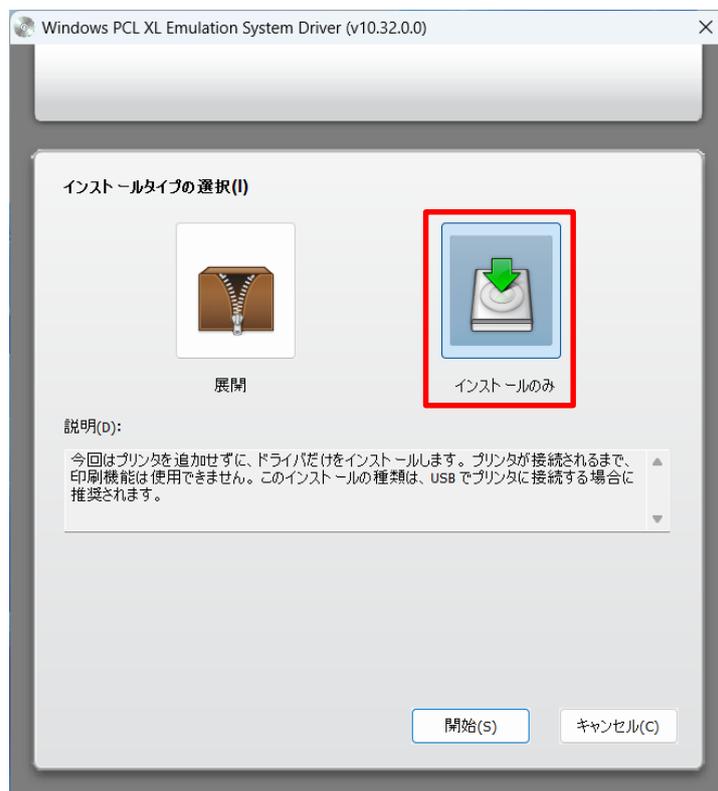
[Windows PCL XL Emulation System Driver (v10.32.0.0)]



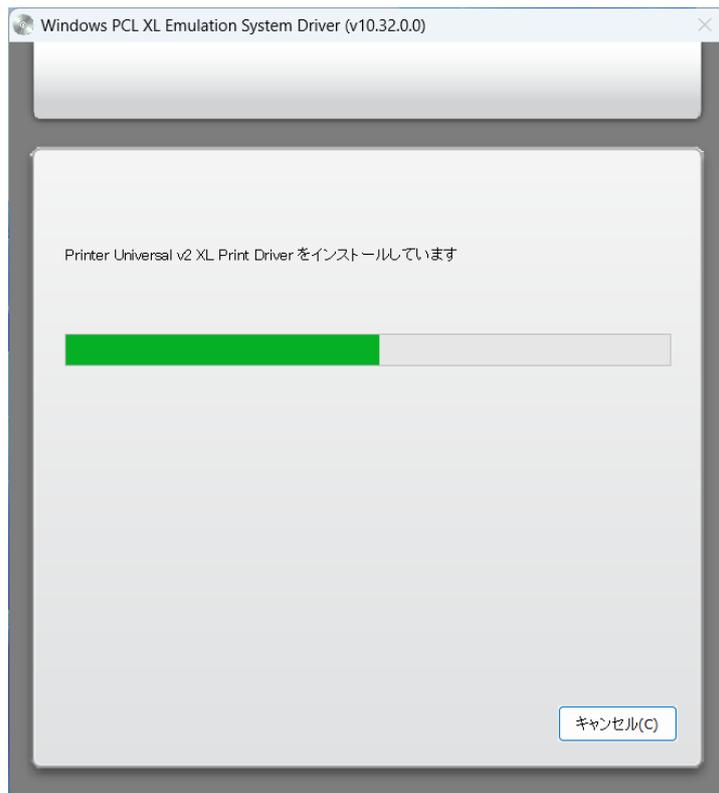
- ⑤ ライセンス契約が表示されます。
ライセンス契約を最後までスクロールし、[同意]をクリックします。
[ライセンス契約表示ウィンドウ]



- ⑥ インストールタイプの選択を行います。[インストールのみ]を選択し、[開始]をクリックします。
[インストールタイプの選択ウィンドウ]



- ⑦ ドライバーのインストールが行われます。下記の画面が消えればインストール完了です。
[インストール進捗ウィンドウ]



- ⑧ 4.1 章の手順を実行し、デバイスとプリンター画面を表示します。
- ⑨ この状態で、パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続し、JP700-LC の電源を入れます。画面の未指定の領域に、「JEI JP700-LC」のプリンターアイコンが表示されます。



- ⑩ しばらくすると、アイコンが未指定の領域からプリンターの領域に移動します。
※すでに「JEI Universal v2 XL」アイコンが存在する場合、
作成されるアイコン名は「JEI Universal v2 XL (1 コピー)」となります。



- ⑪ パソコンを再起動してください。
- ⑫ 4.1 章の手順を実行し、デバイスとプリンター画面を表示します。
- ⑬ 「プリンター」にある JP700-LC 用アイコンの名称を変更します。
アイコンを右クリックし、メニューの[プリンターのプロパティ]をクリックします。



- ⑭ [全般]タブのプリンター名に任意のプリンター名「JEI JP700-LC」等を入力し、[OK]をクリックします。



- ⑮ 「プリンター」にある JP700-LC 用アイコンに対し、「第 3 章 プリンタードライバーの初期設定」の手順を実行してください。
※追加したドライバーのプリンター名を変更する場合、「第 3 章 プリンタードライバーの初期設定」を実施する前に変更して下さい。初期設定を行っても、プリンター名を変更すると設定がデフォルトに戻ってしまいます。



- ⑯ JP700-LC 用のドライバー(Ver 3.0.9)をインストールした時点で、JP600-LC/JP621-LC のドライバーもバージョンが更新されます。(Ver 2.7.3⇒ Ver 3.0.9)
その際、プリンタープロパティの基本設定で、古いバージョンから引き継がれない設定値があ

るため、「プリンター」にあるすべての JP00-LC／JP621-LC 用アイコンに対し、「3.1.2 プロパティの基本設定」の手順を実行してください。

以上でプリンタードライバーの更新は完了です。

2.2. JP600-LC/JP621-LC から JP700-LC に置き換える場合

JP600-LC／JP621-LC の使用を停止し、JP700-LC に置き換える場合の更新手順を説明します。

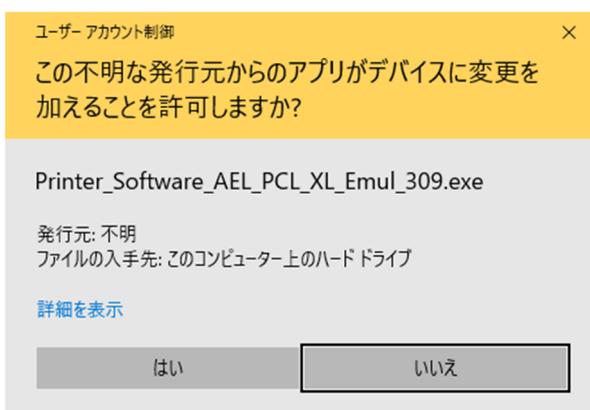
2.2.1. Windows11／Windows10 の場合

2.2.1.1. ネットワーク接続で使用する場合

※ JP700-LC をネットワーク接続で使用する場合、あらかじめ LAN ケーブルをイーサネットポートに接続し、プリンター本体に IP アドレスが設定されている必要があります。
(プリンター本体のIPアドレス設定は、第 5 章を参照してください。)

- ① JP700-LC とパソコンを LAN ケーブルで接続します。パソコン、JP700-LC の電源をオンにして、Windows を起動します。
- ② JEI JP700-LC Printer Driver CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。CD-ROM の [JEI JP700-LC Driver] フォルダにある [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul_309.exe] を起動します。

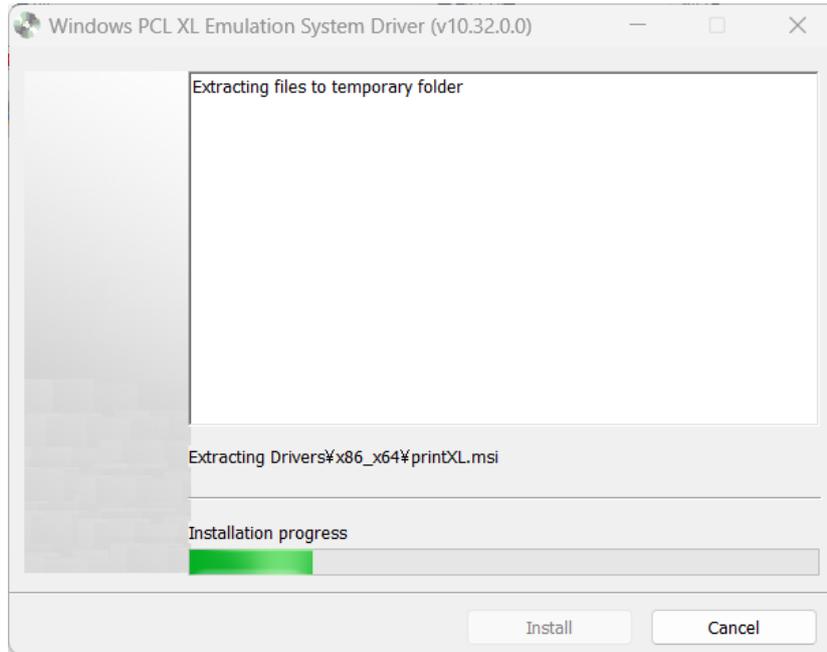
[ユーザーアカウント制御警告ウィンドウ]



- ③ [はい]をクリックして変更の許可を行います。

④ [Printer_Software_AEL_PCL_XL_Emul.exe]起動中の表示です。

[Windows PCL XL Emulation System Driver (v10.32.0.0)]



⑤ ライセンス契約が表示されます。

ライセンス契約を最後までスクロールし、[同意]をクリックします。

[ライセンス契約表示ウィンドウ]



- ⑥ インストールタイプの選択を行います。
赤枠の[展開]を選択し、[展開完了後に[プリンタの追加ウィザード]を開始]のチェックを確認し、[開始]をクリックします。

[インストールタイプの選択ウィンドウ]



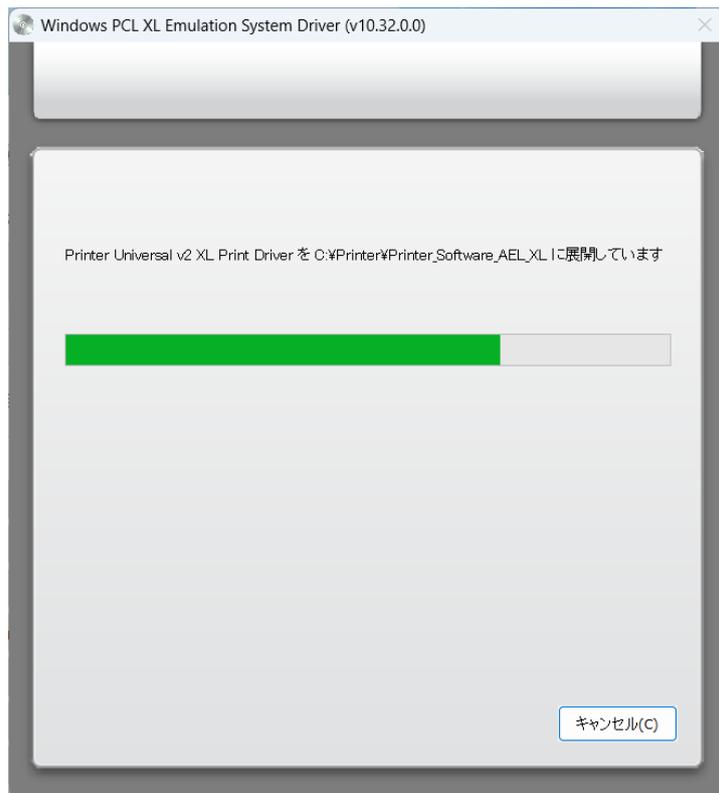
- ⑦ 上書き確認ウィンドウが表示されます。[はい]をクリックします。

[上書き確認ウィンドウ]



⑧ ドライバーの展開が始まります。

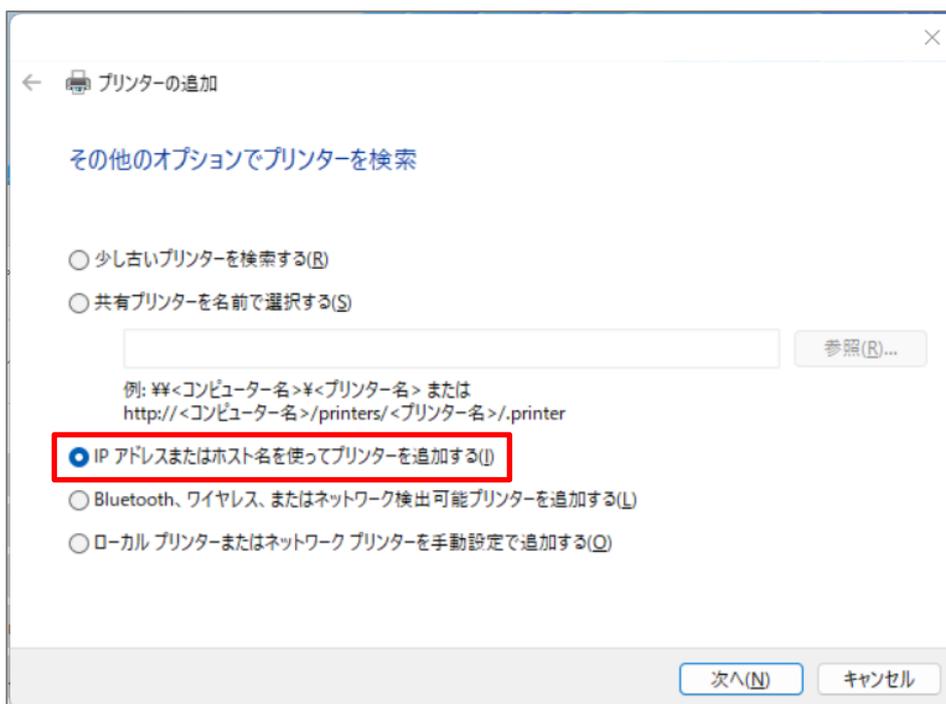
[ドライバー展開ウィンドウ]



⑨ ドライバーの展開が終了すると、[プリンターの追加ウィザード]が開始されます。[IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンターを追加する]を選択し、[次へ]をクリックします。

※ドライバーの展開が終了しても[プリンターの追加ウィザード]が表示されない場合、タスクバーでアイコン状態で待機している事があります。その場合はアイコンをクリックして下さい。

[プリンターの追加ウィザード]



- ⑩ [デバイスの種類]を[TCP/IP デバイス]に変更します。
[ホスト名または IP アドレス]にご利用の JP700-LC の IP アドレスを入力します。
[プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する]のチェックを外し、
[次へ]をクリックします。

[IP アドレス入力ウィンドウ]

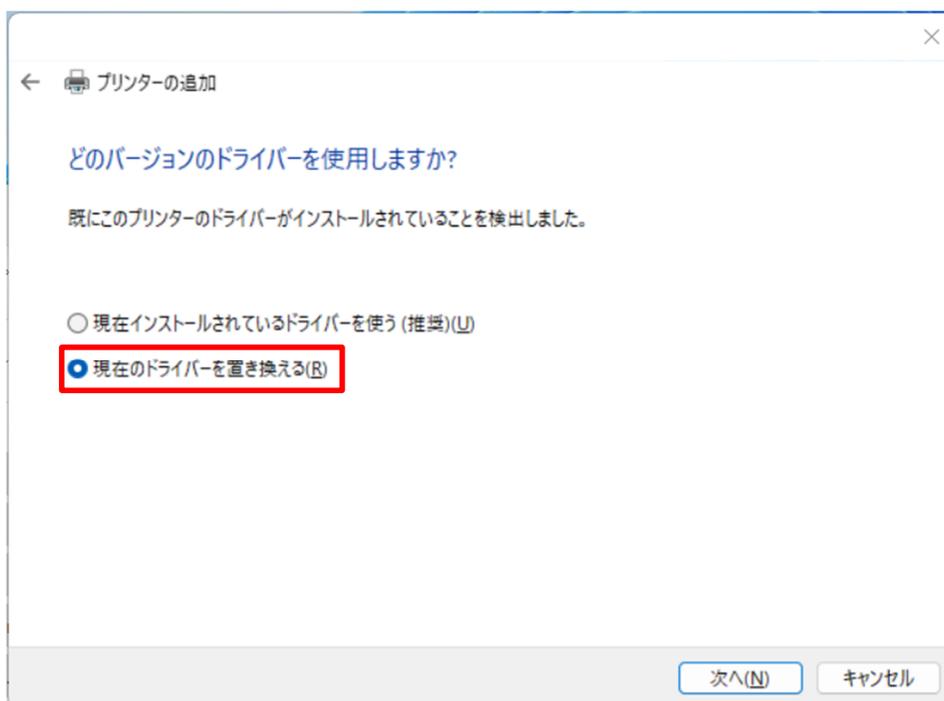
The screenshot shows a Windows window titled 'プリンターの追加' (Add Printer). The main heading is 'ホスト名または IP アドレスを入力します' (Enter host name or IP address). The 'デバイスの種類(T):' (Device type) dropdown is set to 'TCP/IP デバイス'. The 'ホスト名または IP アドレス(A):' (Host name or IP address) field contains '192.168.0.251'. The 'ポート名(P):' (Port name) field also contains '192.168.0.251'. A checkbox labeled 'プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する(Q)' is unchecked. At the bottom, there are '次へ(N)' (Next) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

- ⑪ ドライバーを選択します。
製造元一覧から[JEI]を選択し、プリンターの[JEI Universal v2 XL]を選択します。
選択後、[次へ]をクリックします。(製造元は必ず[JEI]を選んで下さい。)

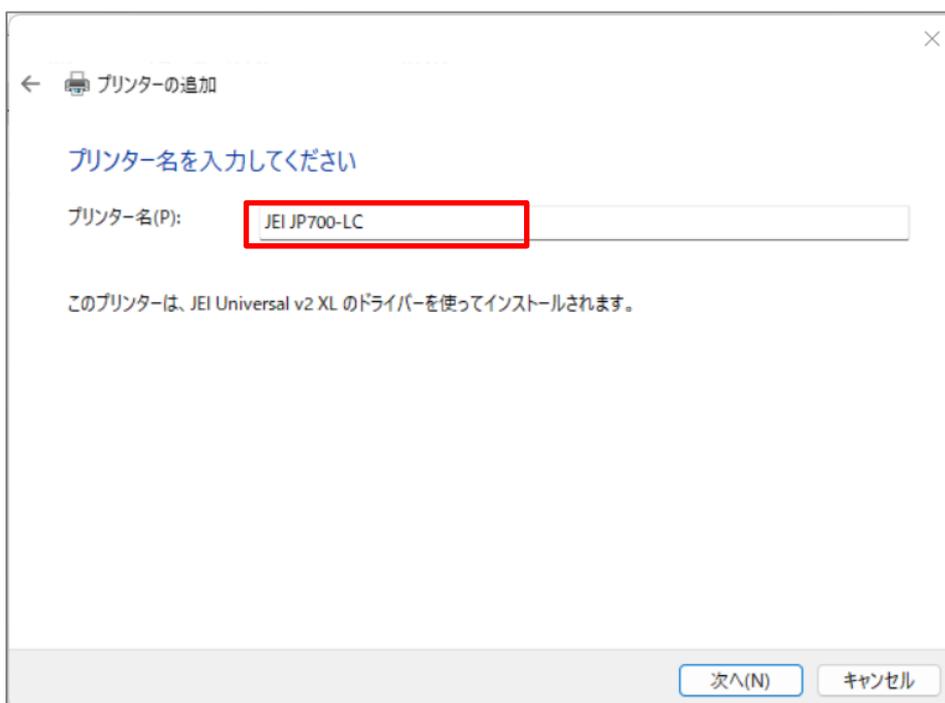
[ドライバーの選択ウィンドウ]

The screenshot shows the 'プリンタードライバーのインストール' (Install Printer Driver) step of the 'プリンターの追加' (Add Printer) process. It instructs the user to select a printer from a list. The '製造元' (Manufacturer) list on the left has 'JEI' selected. The 'プリンター' (Printer) list on the right has 'JEI Universal v2 XL' selected. At the bottom, there are 'Windows Update(W)' and 'ディスク使用(H)...' buttons, along with '次へ(N)' (Next) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

- ⑫ ドライバーのバージョンを選択します。
[現在のドライバーを置き換える]を選択後、[次へ]をクリックします。
[ドライバーのバージョン選択ウィンドウ]

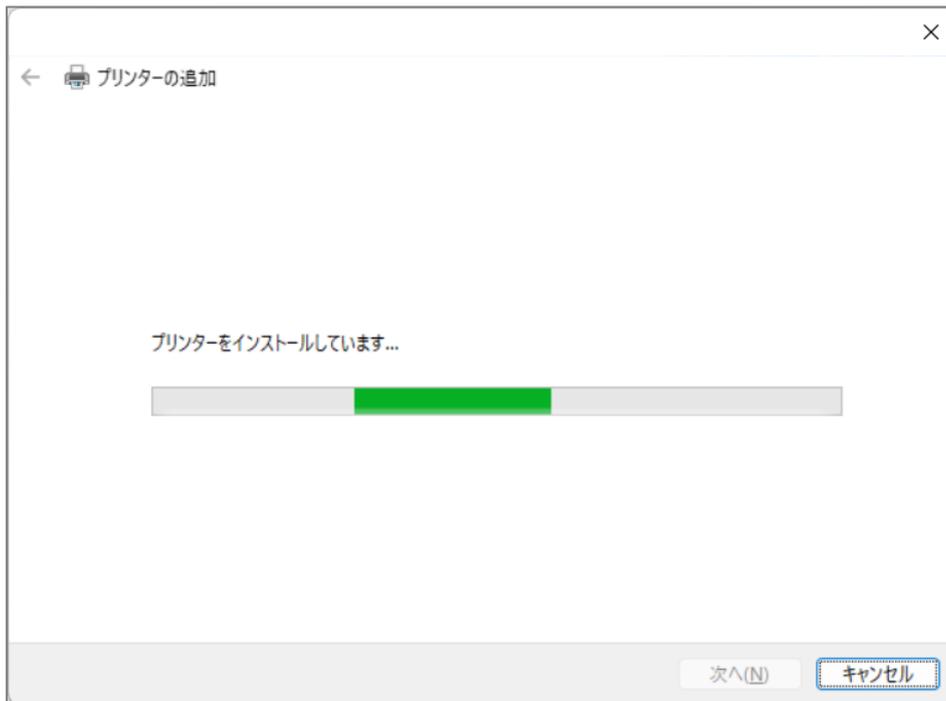


- ⑬ プリンター名を入力するウィンドウが表示されます。
任意のプリンター名「JEI JP700-LC」等を入力し、[次へ]をクリックします。
[プリンター名入力ウィンドウ]



⑭ プリンターのインストール中です。

[インストール進捗ウィンドウ]



⑮ プリンター共有ウィンドウが表示されます。[次へ]をクリックします。

[プリンター共有ウィンドウ]



- ⑯ プリンター追加完了ウィンドウが表示されます。[完了]をクリックします。
[プリンター追加完了ウィンドウ]



- ⑰ パソコンを再起動してください。
- ⑱ 4.1 章の手順を実行し、デバイスとプリンター画面を表示します。
- ⑲ 「プリンター」にある JP700-LC 用アイコンに対し、「第 3 章 プリンタードライバーの初期設定」の手順を実行してください。
※追加したドライバーのプリンター名を変更する場合、「第 3 章 プリンタードライバーの初期設定」を実施する前に変更して下さい。初期設定を行っても、プリンター名を変更すると設定がデフォルトに戻ってしまいます。



- ⑳ 「プリンター」画面に残っている不要になった JP600-LC/JP621-LC のドライバーを削除します。
削除するプリンターアイコンを右クリックし、メニューの[デバイスの削除]をクリックします。



- ㉑ デバイスの削除画面で[はい]をクリックします。



以上でプリンタードライバーの更新は完了です。

2.2.1.2. ローカル(USB)接続で使用する場合

- ① コンピューターの電源をオンにして、Windows を起動します。
- ② 4.1 章の手順を実行し、デバイスとプリンター画面を表示します。
- ③ 「JEI Universal v2 XL」ドライバーを使用しているすべてのプリンターアイコンを削除します。プリンターアイコンを右クリックし、メニューの[デバイスの削除]をクリックします。



- ④ デバイスの削除画面で[はい]をクリックします。



- ⑤ 1.1.2 章のローカル(USB)接続でのドライバー新規インストール手順を実行してください。
※1.1.2 章の⑪(ドライバーインストール完了時点)でパソコンを再起動してください。

以上でプリンタードライバーの更新は完了です。

第3章 プリンタードライバーの初期設定

プリンタードライバーをインストールした後に行う初期設定について説明します。

3.1. Windows11／Windows10 の場合

3.1.1. プリンターと通信・照会による初期設定

プリンタードライバーをインストール後、一度だけプリンターと通信・照会を行い、プリンターから情報を取得します。また、取得した情報に基づき必要な初期設定を行います。

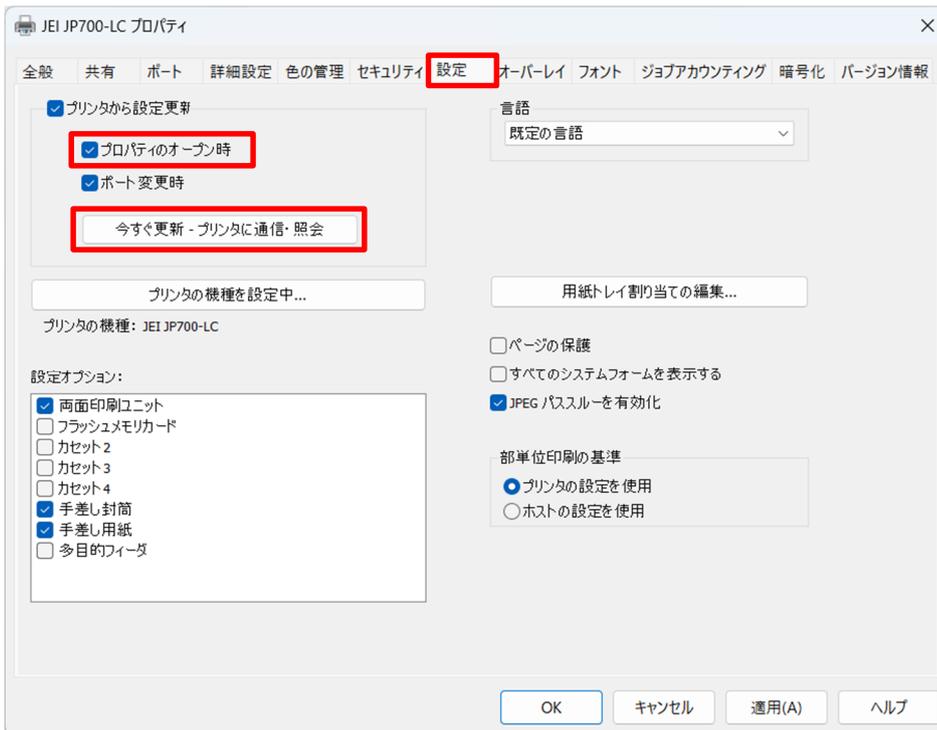
※以下の操作は、必ずプリンターと接続してプリンターの電源が入っている状態で行ってください。

- ① 4.1 章の手順を実行し、デバイスとプリンター画面を表示します。
- ② インストールしたプリンターアイコンを右クリックし、メニューの[プリンターのプロパティ]をクリックします。



※上記画面ではプリンター名が[JEI JP700-LC]ですが、プリンター名を変更していない場合は「JEI Universal v2 XL」と表記されます。

- ③ [設定]タブをクリックします。[プロパティのオープン時]にチェックを入れ、[今すぐ更新-プリンタに通信・照会]をクリックします。



- ④ [プロパティのオープン時]、[設定オプション]の[カセット 2]、[多目的フィーダ]にチェックを入れて、[適用]をクリックします。
以上で初期設定は完了です。



3.1.2. プロパティの基本設定

プリンタープロパティの基本設定を行います。

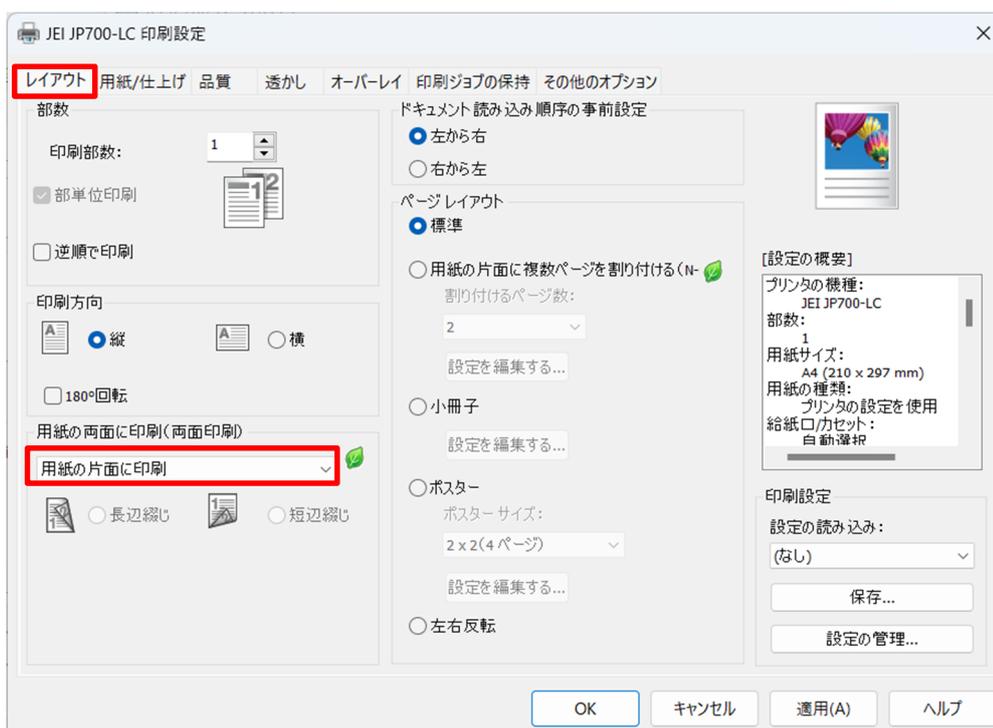
以下の手順でプロパティの基本設定を行ってください。

※以下の操作は、必ずプリンターと接続してプリンターの電源が入っている状態で行ってください。

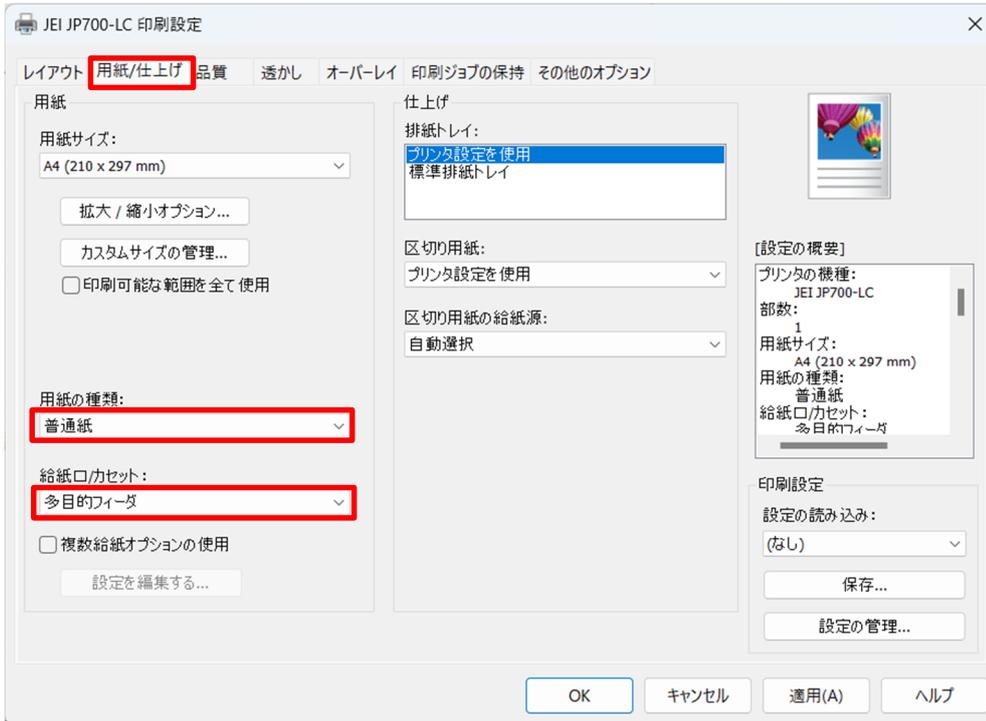
① [全般]タブの[基本設定]をクリックし、印刷設定画面を表示します。



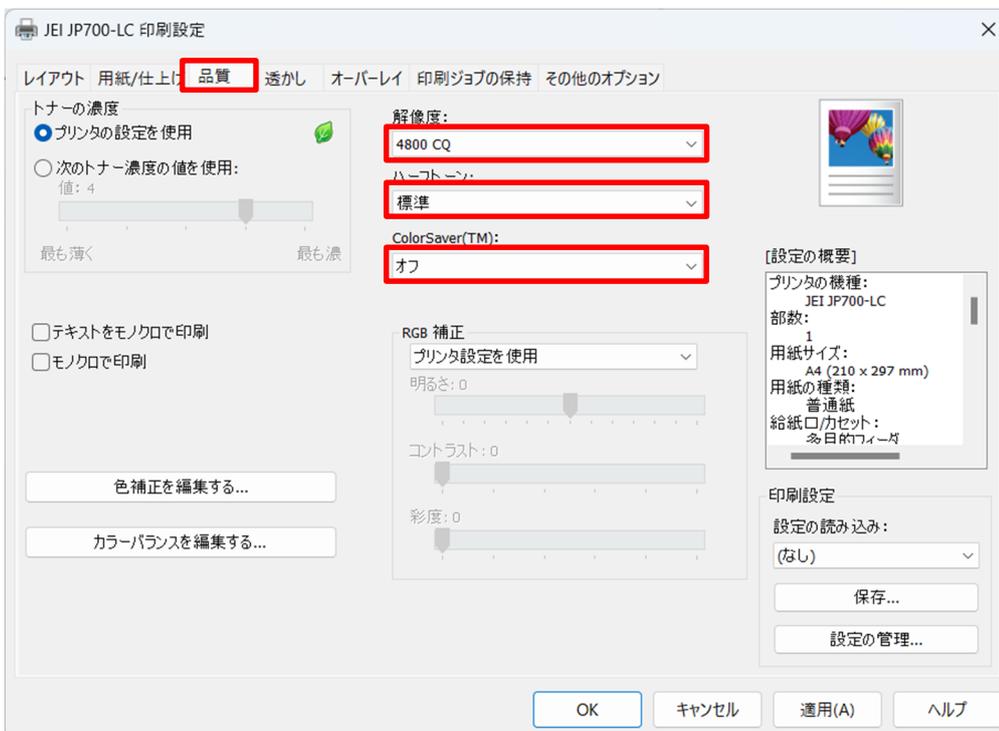
② [レイアウト]タブの[用紙の両面に印刷]を[用紙の片面に印刷]に設定します。



- ③ [用紙/仕上げ]タブの[用紙の種類]をご利用の用紙に合わせて設定します。
[給紙口/カセット]を[多目的フィーダ]に設定します。



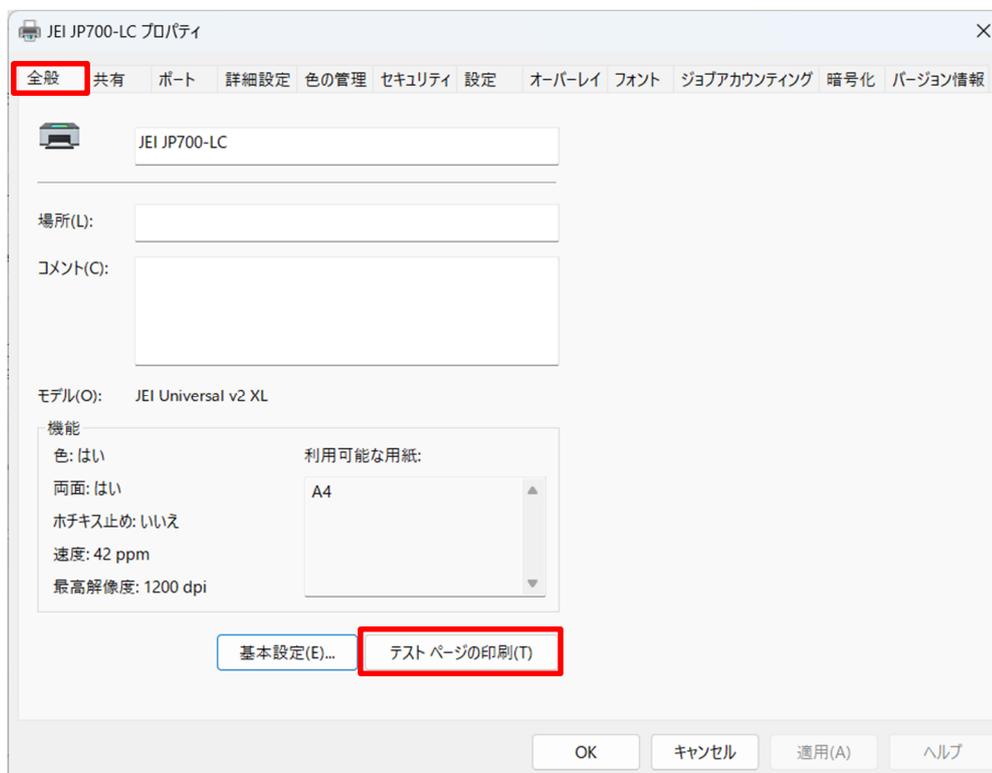
- ④ [品質]タブの[解像度]を[4800 CQ]に設定します。
[ハーフトーン]を[標準]に設定します。
[ColorSaver]を[オフ]に設定します。



- ⑤ [その他のオプション]タブの[印刷するフォント]を[ビットマップ(各文字)]に設定し、[OK]をクリックします。



- ⑥ [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックし、テストページが正常に印刷されることをご確認ください。



以上で基本設定は完了です。

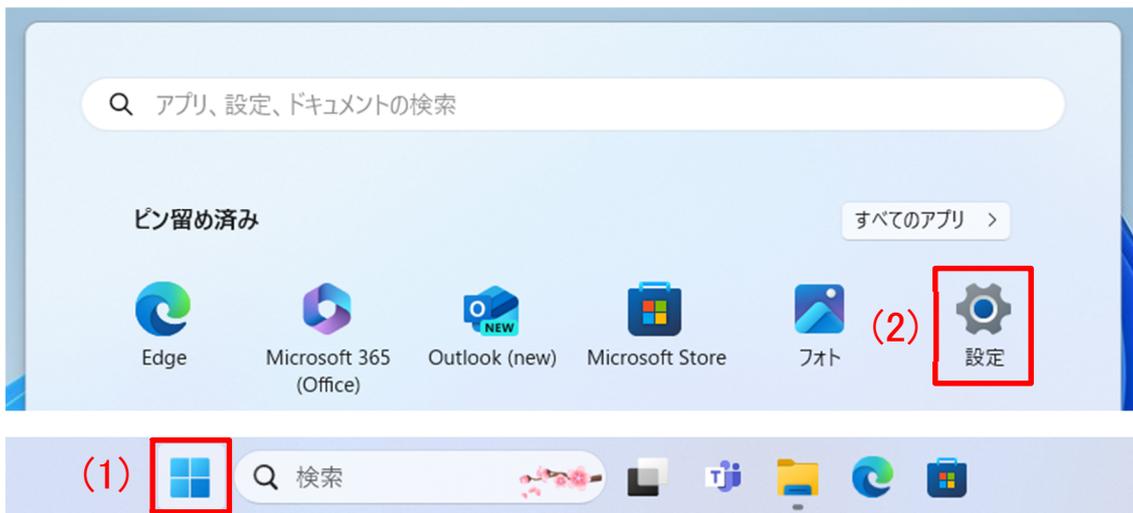
第4章 プリンター設定画面の表示手順

プリンター設定に関連する画面の表示手順を説明します。

4.1. デバイスとプリンター画面

4.1.1. Windows11 の場合

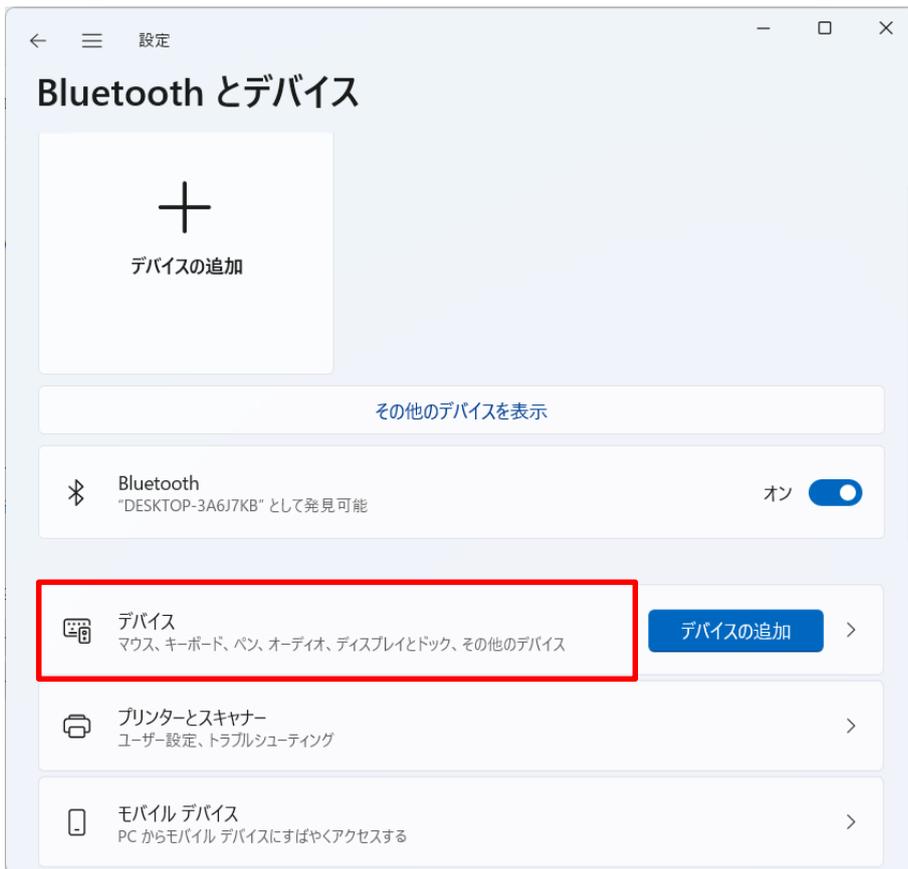
- ① 画面下部の Windows ロゴをクリックし、メニューから[設定]をクリックします。



- ② 設定画面で、左側の[Bluetooth とデバイス]、または、☰をクリックして表示される[Bluetooth とデバイス]をクリックします。



③ Bluetooth とデバイス画面で、[デバイス]をクリックします。



④ デバイス画面で、[その他のデバイスとプリンターの設定]をクリックします。



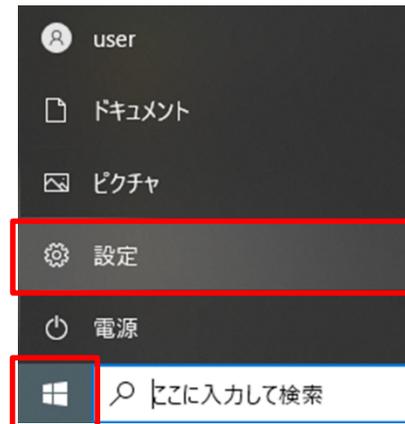
⑤ デバイスとプリンター画面が表示されます。



4.1.2. Windows10 の場合

① 画面左下の Windows ロゴをクリックし、メニューから[設定]をクリックします。

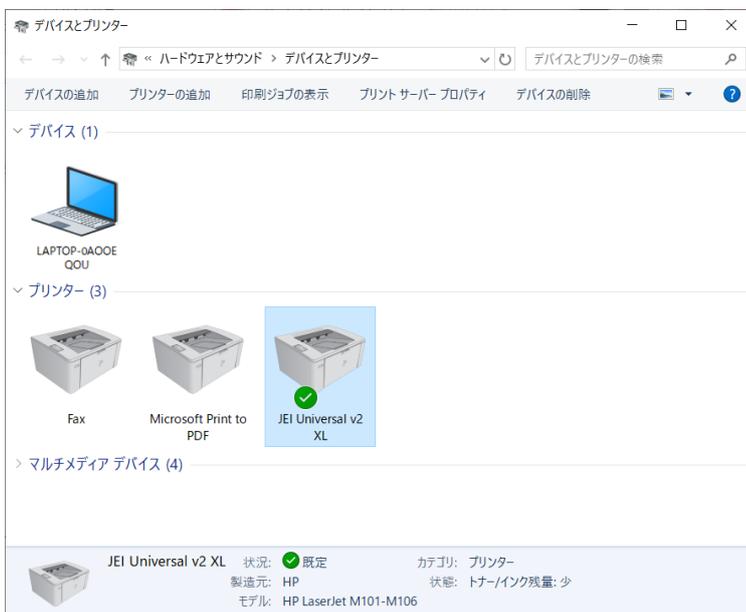
② 設定画面で、[デバイス]をクリックします。



③ Bluetooth とその他のデバイス画面で、[デバイスとプリンター]をクリックします。



④ デバイスとプリンター画面が表示されます。



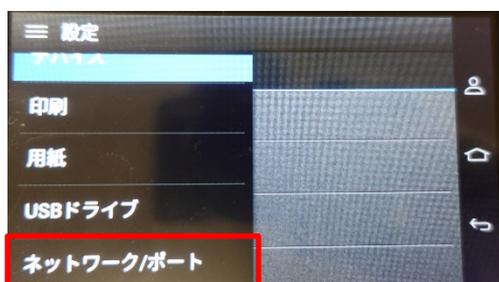
第5章 プリンター本体の IP アドレス設定

プリンターとパソコンをネットワークで接続する場合、プリンター本体にIPアドレスを設定する必要があります。

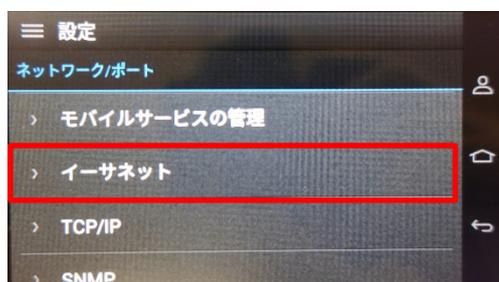
以下にプリンター本体のIPアドレス(IPv4の固定アドレス)の設定手順を示します。



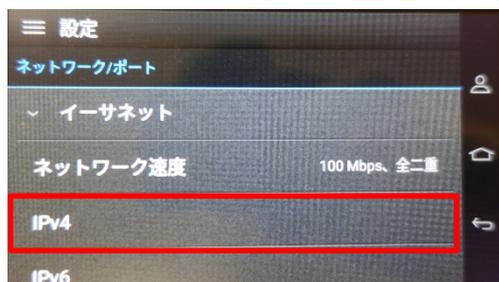
① TOP 画面の[設定]を押します。



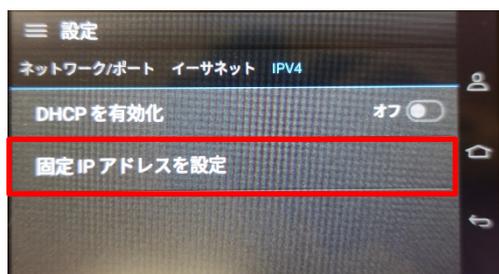
② 設定画面で、[ネットワーク/ポート]を押します。



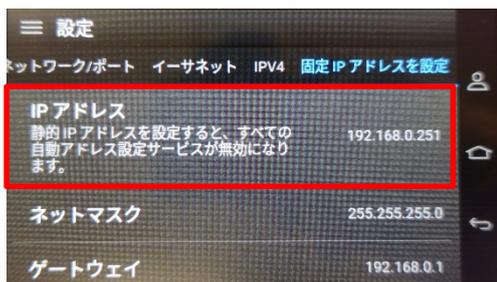
③ ネットワーク/ポート画面で[イーサネット]を押します。



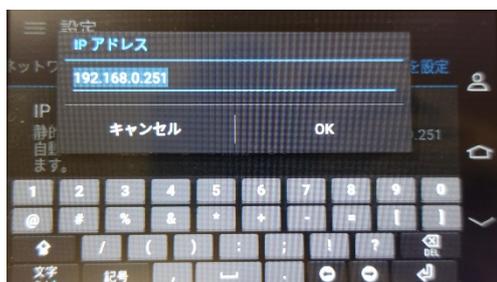
④ 展開されたリスト内の[IPv4]を押します。



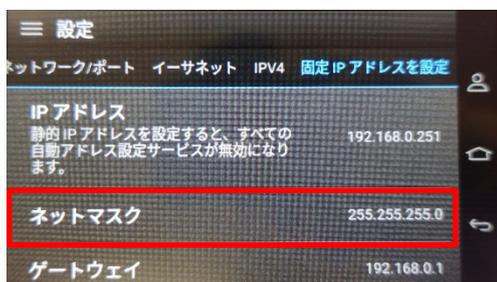
⑤ IPv4 画面で[固定 IP アドレスを設定]を押します。



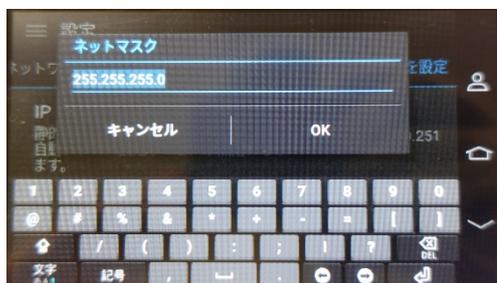
⑥ 固定 IP アドレスを設定画面で[IP アドレス]を押します。



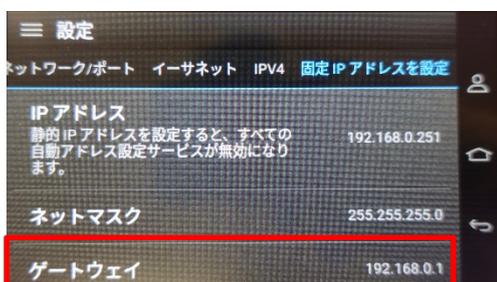
⑦ IP アドレス画面で、IP アドレスを入力し、[OK]を押します。



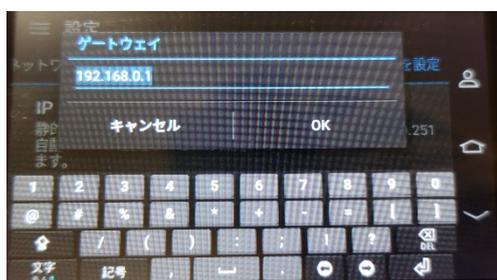
⑧ 固定 IP アドレスを設定画面で[ネットマスク]を押します。



⑨ ネットマスク画面で、サブネットマスク(ネットワークの範囲)を入力し、[OK]を押します。



⑩ 固定 IP アドレスを設定画面で[ゲートウェイ]を押します。



⑪ ゲートウェイ画面で、デフォルトゲートウェイを入力し、[OK]を押します。

以上で IP アドレスの設定は完了です。